

平成 19 年 6 月 29 日

## 県 内 景 況

株式会社 鹿 児 島 銀 行

株式会社 鹿児島地域経済研究所

最近の県内景況は、生産活動や投資関連が一進一退で、個人消費も盛り上がりを欠くなど、全体では足踏みが続いている。

生産活動は、電子部品関連が回復しつつあるが、飲食料品は伸び悩んでいる。個人消費関連は、百貨店売上げやスーパー売上げ、新車販売ともに盛り上がりを欠く。投資関連では、公共工事が前年を下回ったが、民間建築工事と住宅着工は前年を上回った。一方、観光入り込み客数は 5 か月ぶりに前年を下回った。

### 【生産活動】 ... 一進一退

**電子部品**関連は、IC 生産が改善しており、PDP（プラズマ・ディスプレイ・パネル）も堅調。一方、カラーLCD（液晶ディスプレイ）は国内外での受注競争激化により伸び悩んでいる。

5 月の**生コン**生産は、3 か月連続で前年を下回った。

5 月の**紙パルプ**生産は、前年比 2.7%減となった。

**木材**関係は、住宅建設向け需要が弱く、低調に推移している。

**大島紬**生産は、減反基調にある。

**焼酎**は、生産および出荷の増勢テンポこそ鈍化しているものの、引続き高水準で推移している。

**かつお節**関係は、原料となる輸入かつおの浜値が急騰しており、生産は抑制基調。

### 【畜産関連】 ... 堅調

肉用牛（和牛）の枝肉相場が堅調に推移し、子牛価格は依然高値で推移している。豚肉およびブロイラー相場は、堅調に推移している。また、鶏卵相場は供給量の増加から弱含んでいる。

### 【消費関連】 ... 盛り上がりを欠く

4月の百貨店売上げは、前半、気温が上がらず初夏物衣料品が伸び悩んだため前年比2.9%減となった。一方、4月のスーパー売上げは、1.9%減と2か月連続で前年を下回った。5月の大型小売店販売も、前年を下回った。

5月の乗用車新車販売台数は12.3%減と、16か月連続で前年を下回った。車種別にみると、普通車は1.8%、小型車が17.0%の各減となった。また、軽自動車も1.3%減と3か月連続の前年割れとなった。

### 【観光関連】 ... 足踏み

5月の離島を除く主要ホテル・旅館の宿泊客数は、前年比1.8%減と5か月ぶりに前年を下回った。地区別にみると、鹿児島地区は微増を維持したが、指宿地区、霧島地区はいずれも前年を下回った。また、種子島・屋久島地区も、引き続き前年を下回り、減少傾向に歯止めがかからない。この間の主要観光施設入場者数も、前年を下回った。

### 【投資関連】 ... 一進一退

5月の公共工事は、件数、請負金額ともに前年を下回った。一方、民間建築工事は棟数、床面積、工事費ともに前年を上回っている。

4月の新設住宅着工戸数は、前年比23.5%増と4か月ぶりに前年を上回った。利用関係別では、持家が2.1%、貸家が23.8%、分譲が20.8%の各増となった。

5月の主要建設資材卸売業者の売上げは、2か月連続で前年を下回った。

**【貿易関連】 ... 輸出、輸入共に前年割れ**

4月の**輸出額**は、半導体等電子部品が前年を上回ったものの、液晶表示板等の科学光学機器とタイヤ・チューブが前年割れとなったことから、全体では12.3%減となった。また、**輸入**は穀物及び同調整品が前年を上回ったものの、原油及び粗油が前年割れとなったことから全体では20.5%減となった。

**【雇用情勢】 ... やや改善**

4月の有効求人倍率は0.63倍と前月比0.02ポイント上昇し、雇用情勢はやや改善している。

**【金融情勢】 ... 堅調**

**資金需要**は、住宅ローンが堅調に推移している他、企業の設備資金にも底入れ感が窺える。

**【企業倒産】 ... 件数が前年を上回る**

5月の**企業倒産**は、件数は15件と前年同月(8件)を上回った。負債額は19億6,000万円とほぼ前年(19億6,800万円)並みとなった。

以上

**【本件に関するお問い合わせ】**

(株)鹿児島地域経済研究所 ( 099-225-7491 )